

おもちつき・ひなまつり会

今年度は感染予防のため、お客様のお招きはせず、園内行事としました。

3月3日には、4、5歳児がケロちゃん田んぼで収穫した「ヒメノモチ」のもち米で保護者役員の方と一緒にもちつきをしました。みんなで杵で力いっぱいもちをつき、丸めました。みんなでついたお餅は柔らかくとてもおいしかったです。

また、5日には桃の節句ひなまつり会をしました。7段飾りのひな人形や子どもたちの作ったおひな様を飾り、ひなまつりの由来の話を聞いて、みんなが元気で幸せに過ごせますようにと願いました。その後、5歳児が、3、4歳児を抹茶でもてなしてくれました。初めてのお茶席で少し緊張気味でしたが、雰囲気子どもたちなりに味わっているようでした。

地域の皆さんをお招きすることはできませんでしたが、一年間お世話になった感謝の気持ちを込めて、子どもたちと一緒に作った雛飾りに手紙を添えプレゼントしました。一年間、子どもたちを見守ってくださり、ご協力いただいております。ありがとうございました。

蒸したもち米はいい匂いがしたよ！！



蒸したもち米はもちもちでおいしかったよ！



よいしょー！よいしょー！



つきたてのおもちは温かくてやわらかかったよ！！

おもちをおかわりしてたくさん食べたよ！！



初めてのお茶席にドキドキ…ちょっと苦かったけどおいしかったよ！！



お雛様と一緒にハイポーズ！！



子どもたちと一緒に作った雛飾り。地域の方にプレゼントしました。

バースデープロジェクト

11日、2名の助産師さんが来られ、バースデープロジェクトを行いました。このプロジェクトでは子どもたち一人一人がかげがえのない大切な存在であること、大事な命は、これからもずっとつないでいくことを学びます。

始めに、「赤ちゃんってどこから生まれてくるの？」そんな疑問を人形や紙芝居を使って応えてくださいました。お腹の中でどんな風に大きくなるのか実際の大きさの人形を抱っこしたり、自分の心臓の音を聞かせてもらったりしました。

毎年やってくる「おたんじょうび」みんなに喜ばれ、望まれて生まれてきたこと、お母さんも赤ちゃんも一生懸命がんばって生まれてきたことを知りました。”命”ということ改めて考える時間となりました。

赤ちゃんって重たい！私たちもこんなに重たかったのかなあ？



自分の心臓の音を聞いたよ。ドクンドクン！と力強い音がしたよ！！

自分の手、足と大きさ比べ。赤ちゃんの手、足小さかったよ！



お家の人に感謝の言葉と共に花束と証書を渡しました。



ぼくたち、わたしたちこんなに大きくなりました！

あたたかな陽ざしに包まれた24日、友だちや先生と一緒に過ごした日々、家族や地域の方に温かく見守って頂いたことを胸に、7名の卒園児が元気に幼稚園を巣立っていきました。それぞれ成長していく中で様々な人との触れあいや、色々な経験の積み重ねを通してつけた自信に満ち溢れた子どもたちの表情がみられました。

たくさんの方々に見守られ、大きくなった子どもたちは小学校へと旅立ちます。幼稚園で経験したことを活かしながら友だちと協力しあい、さらに大きく成長していってくれることでしょう。保護



4月から阿井小学校の1年生です！！これからも応援してください！！



お礼

卒園、進級する子どもたちに向けて、東洋製鉄様よりお土産と、阿井の里野菜の会様より御志をいただきました。ありがとうございました。